2019.7.8

令和元年度の試験課題予測と市販書籍（A社、B社）との比較一覧表　【2級建築士　令和元年度　設計課題：夫婦で営む建築設計事務所を併設した住宅　（木造2階建て）】

要求図書：1階平面図兼配置図、2階平面図、2階床伏図兼1階小屋伏図、立面図、断面図、部分詳細図（断面）、面積表、計画の要点等

【市販書籍の比較分析結果と、そこから推定する試験課題】

・本内容は、市販書籍（A社：図面5課題、B社：図面3課題）について、敷地、外壁仕様、延べ面積、要求室、外壁仕様で取りまとめた。

・当研究会は、試験元である建築技術教育普及センター（以下、センターという。）が本試験内容を作成する場合、市販書籍の内容をある程度を参考にしながら試験問題を作成しているのではないかと推定している（以下、その理由）。

⇒A社、B社は、毎年、2級建築士の製図課題の予測問題を一般書籍として販売しており、多くの受験者が、この書籍を購入し学習している。

⇒センターが製図課題を作成する場合は、あまりに難しい製図課題にすると、受験者が解答し難くなり、試験そのものの是非が問われかねないという背景も見え隠れする。

⇒その点を解決するには、誰もが見れる市販書籍の内容を、ある程度加味することは有効な手段と判断できる。

⇒つまり、センターは、この市販書籍の内容を完璧に把握して、ある程度を考慮しながら一部類似させながら試験問題を作成していると推定する。

⇒なお、センターが参考とする資料は、平等性の観点から市販資料のみであり、資格学校内の課題は含まれないと推定する（入手困難性もあり）。

・上記を踏まえ、ここでは、市販書籍（A社、B社）の予測課題（8予測課題）を各項目別に分析し一覧表に取りまとめた。 ⇒徹底的な現状把握

・当研究会は、A社、B社の分析を踏まえ、それに過去問（H24～H30）の項目別分析と研究会の予測検討を加味して、80%以上ずばり的中を目指した1点予測をまとめる （⇒H29、H30の研究会1点予測課題は80%以上的中した⇒無料講座の検証結果参照）。

表1　本試験課題と各社事前課題との要求室等の比較

は本試験で採用されると研究会が推定する類似項目

	課題名	敷地							延べ面積	1階																				2階								屋外施設				
		規模	横	縦	方位条件				以上、以下	事務所									住宅									事務所	住宅								屋外	屋外	花壇	駐車	駐輪
		（㎡）	（m）	（m）	東	西	南	北	（㎡）	出入口	設計室	打合室	作業室	書庫	給湯室	洗面所	便所	倉庫	玄関	LDK	子供室	和室	浴室	洗面所	便所	納戸	打合室	夫婦室	子供室	LDK	書斎	洗面室	浴室	便所	納戸	テラス	スロプ		（台）	（台）
研究会	予測①																																							
A社書籍	課題①	224.										○																													2
	課題②	262.																																						2
	課題③	280.																																						3
	課題④	287.																																						2 3
	課題⑤	270.																																						2
B社書籍	課題Ⅰ	255.																																						3 2
	課題Ⅱ	253.																																						3
	課題Ⅲ	287.										会議室	更衣室	資料室															2人									事務2	事務3

本内容は、会員講座内での公開としている。